

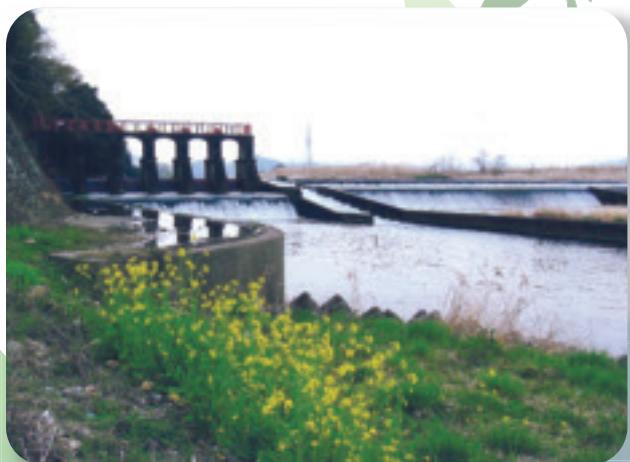


第3章 各地域の取組



竹林が多いことから「かぐや姫の郷」と称して、棚田オーナー制度やブルーベリー農園等を通じて地域づくりに取り組んでいます。（茂木町竹原）

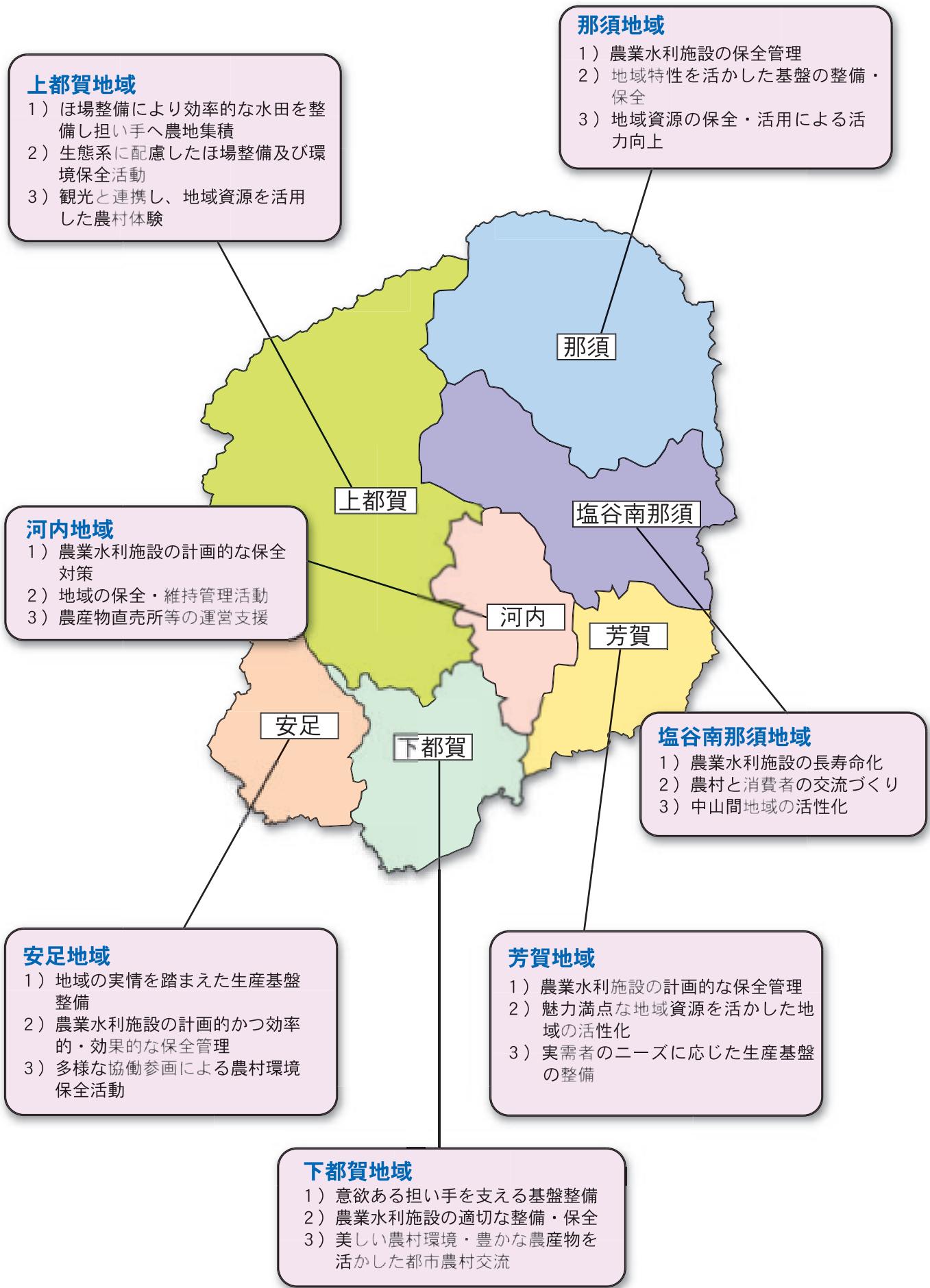
とちぎのふるさと田園風景百選



思川の小倉堰は、昭和29年に築造されて以来長年に渡り農業用水を供給するとともに地域の生活用水として利用される受益面積594haの基幹的農業水利施設です。
(西方町本城)



西山不動尊の奉納相撲は、毎年8月下旬に、愛好会及び子ども育成会が参加し盛大に開催されています。(塩谷町玉生)



1 河内地域

宇都宮市、上三川町

(1) 地域の概要

県の中央部に位置する河内地域は、鬼怒川両岸に広がる水田地帯と一部の畑作地帯からなる平坦な都市近郊農業地帯で、人口54万人を抱える大消費地です。

(2) 農業の特徴

鬼怒川水系などの水資源に恵まれ、米麦を中心とした土地利用型農業が展開されるほか、野菜、果樹、花き、畜産などの農業が展開され、近年はいちごやアスパラガスの栽培が増加しています。東部地域では、国営鬼怒中央地区や県営事業により整備されたパイプラインを活用して梨・トマトなどの栽培が盛んに行われています。

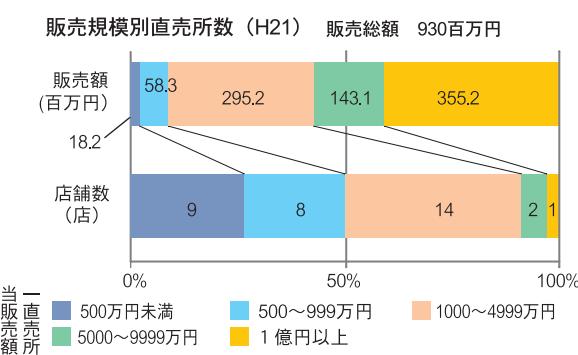
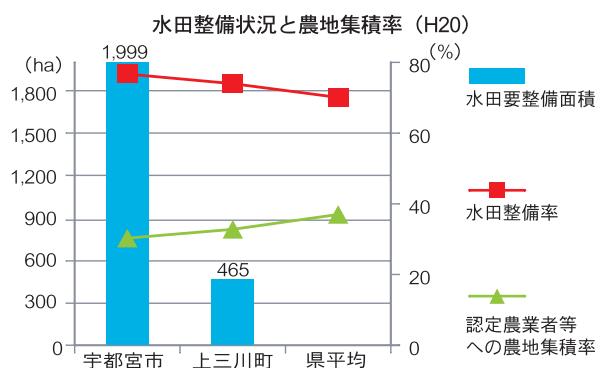
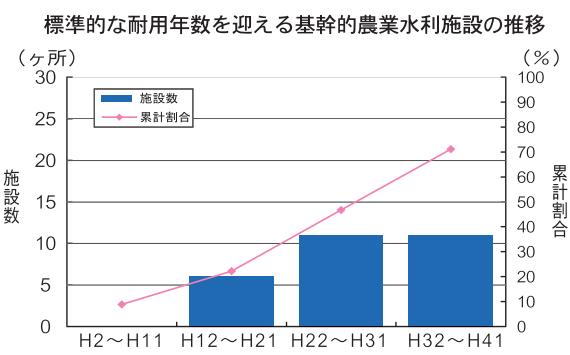
全体的に農家戸数が減少傾向にある中で、認定農業者、5ha以上の大規模経営農家、販売額1,000万円以上の農家は増加傾向にあります。

(3) 農業農村の状況

当地域には、岡本頭首工など基幹的な農業水利施設が多数存在しますが、これらの施設が標準的な耐用年数を迎えるなど老朽化が進んでいます。

農村部では、西鬼怒川を始めとする自然豊かな地域資源の活用や都市との交流活動が行われていますが、これらを継続していくことが課題となっています。

また、当地域の農産物直売所等は小規模店舗が過半を占めるなど、運営基盤が弱いため、直売所等の機能向上、運営体制の強化を図ることが課題となっています。



田んぼまわりの生きもの調査（西鬼怒川地区）

(4) 各地域の取組

■ 基本目標

効率的な水利用を図るため、農業水利施設の長寿命化に向けた機能診断や保全対策などに取り組み、農業用水の安定供給を図ります。

また、農地、農業用水や農村環境などの資源の適切な保全管理と質的向上を図るため、地域ぐるみでの効果の高い協働活動を推進します。

さらに、大消費地を抱える利点を活かし、農産物直売所等の機能向上や直売所や農村レストラン、加工所などを併せた大規模施設の設置とその円滑な運営を図り、農業者の収入向上を推進します。

目標指標	基準年 平成21年度	目標年 平成27年度
○農業水利施設の保全対策箇所数（県営以上）	2ヶ所	5ヶ所
○農産物直売所等新設数	1ヶ所	4ヶ所

■ 重点取組

(1) 農業水利施設の計画的な保全対策を進めます。

施設機能の安定的な発揮を図るため、機能診断による適切な保全対策を進めます。

また、施設管理者である土地改良区などが、簡易な機能診断などを実施できる自立した組織となるよう管理体制強化を支援します。



新技術による対策工事中のずい道（古用水地区）

(2) 地域の保全・維持管理活動を支援します。

農地・水保全管理支払の取り組みを通して、地域住民の維持管理活動による良好な農業生産資源の確保や、環境に配慮した農業生産の推進を支援します。



地域住民によるワークショップ（板戸地区）

(3) 農産物直売所等の運営を支援します。

専門家の経営診断等による直売所の機能向上や大規模施設の設置・運営及び人材育成を支援すると共に、魅力ある商品づくりへの取組を支援します。また、直売所等を通じた地産地消・食育を推進します。



賑わう「えきの市場」（JR宇都宮駅ビル）